



日本人に多い「がん」を知っていますか？

現在日本人は、一生のうちに、2人に1人は何らかのがんにかかるといわれています。
がんは、すべての人にとって身近な病気です。

どの部位の「がん」が多い??

	男性	女性
1位	大腸	乳房
2位	前立腺	大腸
3位	胃	子宮
4位	肺	肺
5位	肝	胃

引用・参考資料
平成29年全国がん登録 罹患数・率 報告（厚生労働省健康局がん・疾病対策課）

新たにがんと診断された方のうち、**男性で最も多い割合の部位は「大腸」で、女性では「乳房」**です。
行方市では、がんの早期発見を目的に、総合健診や住民健診でがん検診を実施しています。
また、左表女性1位「乳房」3位「子宮」については、今後、10・11月に実施予定の「女性のための検診」を受診できます。
今回は、女性の方が医療機関で受診できるがん検診についてお知らせします。

乳がん・子宮(頸部)がん医療機関検診のお知らせ

- 申込期間 令和3年4月26日(月)～令和4年2月18日(金)の検診受診日の一週間前まで
○受診可能期間 令和3年5月1日(土)～令和4年2月28日(月)
○検診項目 ※対象年齢の基準日は、令和4年3月31日です。

	検診項目	対象者	個人負担金	内容等
乳がん	超音波検査	30歳～59歳	2,000円	
	乳房X線検査 (マンモグラフィ)	40歳以上	2,000円	2年に1回
	子宮(頸部)がん	20歳以上	2,000円	子宮頸部の細胞診

○受診の流れ

- 行方市健康増進課(行方市保健センター)へ電話・来所又は市のホームページから申込。
- 「医療機関検診受診券」等が自宅に届く。
同封の「医療機関検診受診券利用のご案内」裏面の指定医療機関一覧から医療機関に受診者自身で検診の予約をする。
※受診券は指定医療機関でのみ利用できます。指定医療機関一覧以外の医療機関での受診を希望される場合には、健康増進課までお問合せください。
- 「医療機関検診受診券利用のご案内」を参考に、「医療機関検診受診券」等を持参し受診する。
※個人負担金は、当日医療機関でお支払いいただきます。

<注意点>

- 自覚症状がある方は、検診ではなく、必ず医療機関を受診し、医師の診察を受けてください。
- 通院治療中の方、経過観察中の方は主治医にご相談ください。
- 【乳がん検診】豊胸術・乳房再建術を受けたことがある方、ペースメーカーを留置している方や、妊娠中・授乳中の方については主治医と相談の上、医療機関での検診をお勧めします。
- 【子宮(頸部)がん検診】初めて受診する方、性交渉の経験がない方は医療機関での検診をお勧めします。

◎「医療機関検診受診券」を利用しなかった場合は、必ず健康増進課までご連絡ください。

【問合せ先】健康増進課(行方市保健センター) TEL:0291-34-6200